(19)日本国特許庁(JP)

(12)公 開 特 許 公 報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2023-97364 (P2023-97364A)

(43)公開日 令和5年7月7日(2023.7.7)

(51)Int.Cl.			FΙ		テーマコード(参考)
C 0 8 G	63/91	(2006, 01)	C 0 8 G	63/91	4 J O 2 9
C O 8 G	63/78	(2006, 01)	C 0 8 G	63/78	4 J 2 O O
C O 8 G	<i>63/685</i>	(2006, 01)	C 0 8 G	63/685	
C O 8 L	101/16	(2006, 01)	C 0 8 L	101/16	

審査請求 未請求 請求項の数 8 OL (全 26 頁)

(21)出願番号 (22)出願日 (31)優先権主張番号	特願2022-187583(P2022-187583) 令和4年11月24日(2022.11.24) 特願2021-212772(P2021-212772)	(71)出願人	598121341 慶應義塾 東京都港区三田二丁目 1 5 番 4 5 号
(32)優先日	令和3年12月27日(2021.12.27)	(74)代理人	110000796
(33)優先権主張国・地	也域又は機関		弁理士法人三枝国際特許事務所
	日本国(JP)	(72)発明者	大山 裕也
			神奈川県横浜市港北区日吉3丁目14番1
			号 慶應義塾大学 理工学部内
		(72)発明者	黒川 成貴
			神奈川県横浜市港北区日吉3丁目14番1
			号 慶應義塾大学 理工学部内
		(72)発明者	堀田 篤
			神奈川県横浜市港北区日吉3丁目14番1
			号 慶應義塾大学 理工学部内
			티 <i>에 국</i> 가 선 기
		1	最終頁に続く

(54) 【発明の名称】ポリエステル

(57)【要約】

【課題】側鎖にアミノ基を有するポリエステル及びその製造方法の提供。 【解決手段】

(i) ジカルボン酸又はジカルボン酸エステルと、(ii) ジオールとを反応させ、保護基により保護されたアミノ基を側鎖に有するポリエステルを生成することであって、(i) ジカルボン酸又はジカルボン酸エステル若しくは(ii) ジオールの一方、又はその両方が、前記保護されたアミノ基を側鎖に有すること、前記保護されたアミノ基を側鎖に有するポリエステルと、ジイソシアネートとを重合させ、重合体を得ること、及び前記重合体の、前記側鎖の前記保護されたアミノ基を脱保護し、側鎖にアミノ基を有するポリエステルを得ることを含む、側鎖にアミノ基を有するポリエステルの製造方法。

【選択図】なし

10